

令和6年度 第2学年 【国語科】 年間指導計画・評価計画

(1) 評価規準

観点	①知識・技能	②思考力・表現力・判断力	③主体的に学習に取り組む態度
規準	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を生活に役立て、言葉を適切に使おうとしている。

(2) 評価の方法

観点	①知識・技能	②思考力・表現力・判断力	③主体的に学習に取り組む態度
方法	定期考査 単元テスト 小テスト 暗唱テスト	定期考査 単元テスト ノート ワークシート 作文 作品 発表 発言	定期考査 単元テスト 自主学習(ワーク・読書) ノート/ワークシート 間違い直しや振り返りの記述 授業態度(観察) 書写作品

(3) 年間指導計画

教科として取り組む普遍的な視点による人権教育 ☆
個別的な視点による人権教育 ★

月	単元名	時数	指導内容	主な評価規準と評価方法
4	豊かに想像する ・詩 ・小説 ・漢字1 読みやすく速く書くための行書 ・点画の省略 文法 ・用言の活用	10	・詩に込められた思いを捉える。 ・人物の設定の仕方を捉える。 ・表現と構成の工夫の効果について考える。 ・作品を読んで考えたことを共有し、自らの考えを深める。 ・点画の省略について理解する。 ・用言の活用について理解を深める。 ・活用形の違いについて考える。	①②定期考査 ②ノート/ワークシート ①②③単元テスト ①②定期考査 ②③単元テスト ①書写作品
5	わかりやすく伝える ・説明 ・漢字2 読みやすく速く書くための行書 ・筆順の変化 文法 ・用言の活用	17	・文章の構成や論理の展開の仕方を捉える。 ・主張と例示との関係に着目する。 ・文章の構成や論理の展開の効果について考える。 ・筆順の変化について理解する。 ・用言の活用について理解を深める。 ・活用形の違いについて考える。	①②定期考査 ②ノート/ワークシート ①②③単元テスト ①書写作品
6	ものの見方・感性を養う ・短歌 ・漢字3 文法 ・用言の活用	16	・短歌のリズムや表現方法などをもとに、短歌の理解を深め、情景や心情を表す語句に注意する。 ・作品を読みあい、表現の工夫などについて意見を交流する。 ・用言の活用について理解を深める。 ・活用形の違いについて考える。	①②定期考査 ②ノート/ワークシート ①②定期考査 ①小テスト
7	ものの見方・感性を養う☆ ・報告 ・漢字4 豊かに想像する☆	12	・文章を読んで理解したことや考えたことを自分の知識や経験と結びつける。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合いを進めるための方法を理解し、活用する。	②作品 ②ノート/ワークシート ③振り返りの記述 ①②③単元テスト ①②定期考査

	<ul style="list-style-type: none"> ・グループディスカッション <p>読みやすく速く書くための行書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書に調和する仮名 		<ul style="list-style-type: none"> ・相手の考えと比較しながら自分の考えをまとめる。 ・行書に調和する仮名の特徴を確かめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①小テスト ③発表/発言 <p>①書写作品</p>
9	<p>論理的に考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評論 ・漢字5 <p>古典に学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古文 <p>読みやすく速く書くための行書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書と仮名の調和 	16	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と図表を結びつけて、筆者の考えをとらえる。 ・自然や人間に対する、筆者のものの見方を捉える。 ・古人の心情を現代の自分たちとて対比させる。 ・行書と仮名の調和を意識して書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ①②定期考査 ①②③単元テスト <p>①②定期考査</p> <ul style="list-style-type: none"> ①暗証テスト ①②③単元テスト <p>①書写作品</p>
10	<p>古典に学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文 ・漢字6 <p>文法</p> <p>付属語</p>	20	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩のリズムを味わう。 ・情景を捉え、古人の心情を想像する。 ・助詞の意味や働きを理解し活用できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ①定期考査 ①②③単元テスト <p>①②定期考査</p> <ul style="list-style-type: none"> ①小テスト
11	<p>読みを深め合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小説 ・漢字7 <p>文法</p> <p>付属語</p> <p>読みやすく速く書くための行書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点画の省略/筆順の変化 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の人物像と相互関係を捉える。 ・主人公の言動に着目する。 ・主人公の言動の意図や心情を読み深める。 ・助動詞の意味や働きを理解し活用できるようにする。 ・点画の省略について理解する。 ・筆順の変化について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①②定期考査 ①②③単元テスト <p>①②定期考査</p> <ul style="list-style-type: none"> ①小テスト <p>①書写作品</p>
12	<p>情報に関連づける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図表/解説 ・漢字8 <p>古典に学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古文 <p>読みやすく速く書くための行書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書と仮名の調和 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と根拠などの関係に注意する。 ・お互いの立場や考えを尊重しながら話し合う。 ・古典のリズムを味わう。 ・場面などの背景から登場人物の考えを読み取る。 ・登場人物の考えから自分の考えを持つ。 ・行書と仮名の調和を意識して書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ①②定期考査 ①②③単元テスト <p>①定期考査</p> <ul style="list-style-type: none"> ①暗証テスト <p>①書写作品</p>
1	<p>視野を広げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評論 ・漢字9 <p>振り返って見つめる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小説 	13	<ul style="list-style-type: none"> ・全体と部分との関係や、主張と例示との関係に注意する。 ・人物の言動の意味を考え、変化を捉える。 ・文体の特徴を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ①②定期考査 ①②③単元テスト <p>①②定期考査</p> <ul style="list-style-type: none"> ①②③単元テスト
2	<p>読みを深め合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩 <p>論理的に考える☆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の姿を捉え、想像豊かに朗読する。 ・社会生活の中から題材を探し、根拠の適切さに注意して話の構成を工夫する。 ・話し手の意図を分かりやすく伝えるために、機器を効果的に活用して表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①②③単元テスト <p>③発表/発言</p>
3	<p>視野を広げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論説文 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことが伝わるように文章の構成を工夫する。 ・根拠の適切さや表現の効果を考えて、説得力のある文章を書く。 	②作文

※通年で、小学校・中学校の漢字小テストを行う。(①③の観点で評価)

※通年で、単元確認テストを用い、復習する。(①②③の観点で評価)

※年間4冊の課題図書を設定し、小テスト等で内容及び語彙に関する設問として出題する。(③の観点で評価)

または、課題図書の読書レポートを記述し、提出する。(②③の観点で評価)